

今年のデザインは…？

8日、毎年恒例となりました雪だるま住民票の交付が始まりました。

安平町となつて11年目の配布となつた今年のデザインは、安平町の応援大使に就任した北海道日本ハムファイターズの井口和朋選手と矢野謙次選手が雪だるまと並ぶデザインに。

今年の交付第1号となつた真保妃希ちゃんは、うれしそうに笑顔で受け取った住民票を見せてくれました。



安平町平和祈念式典

26日、平成29年度安平町平和祈念式典が早来町民センターで執り行われ、122名の英霊に祈りを捧げました。

瀧町長は「戦争の悲惨さや平和の尊さ、命の尊さを後世に語り継いでいくことが我々の責務」と式辞を述べ、参列した方々とともに献花。

第2部では、広島平和記念式典に参列した平和大使による報告会が行われました。その様子は、9月16日からのあびらチャンネルで放送します。



増築庁舎の中は？

11日、来年4月の庁舎統合を目指し完成した役場増築庁舎の見学会が開催されました。

見学会の冒頭で、瀧町長は「既存庁舎の改修などを今後行い、多くの方が利用しやすい施設を目指す」と挨拶。

見学会に参加した町民の方からは、「議場が傍聴席から見やすくて良い」、「多目的トイレの設置は誰でも安心して使えて良い」との声がありました。



北海道マスターズ陸上選手権大会で2冠 編田 久乃さん (95)

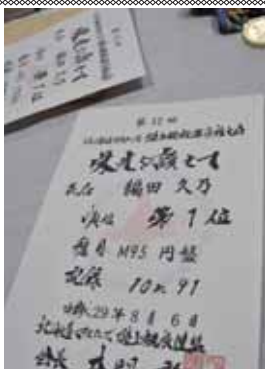
8月6日、苫小牧市にある緑ヶ丘公園陸上競技場で、第32回北海道マスターズ陸上競技選手権大会が開催。

挑戦し続ける気持ち

この大会に、2年連続で出場した編田久乃さん（早来大町）は、今大会95歳以上男子の部で「100m」と「円盤投げ」の2種目に出場し、見事2冠に輝きました。

そして9日、大会の結果報告のため瀧町長を訪問。

報告の場では「年齢が上がるにつれて出場選手がいなだけだった」と話す編田さん。その言葉を受け瀧町長は「元



気でいるだけでも立派なこと。それなのにいつも挑戦する姿は素晴らしい。みんなの励みになっています」と、編田さんの活躍ぶりを称えました。



学生の頃から陸上が好きで続けてきたと話す編田さん。95歳になった今でも陸上競技を続けていく訳を聞いてみると、「陸上は昔から好きで、今でも心の底から好きなスポーツ。さらに、いくつになっても挑戦するという気持ちが大切だと思ってるから挑戦している」と話してくれました。